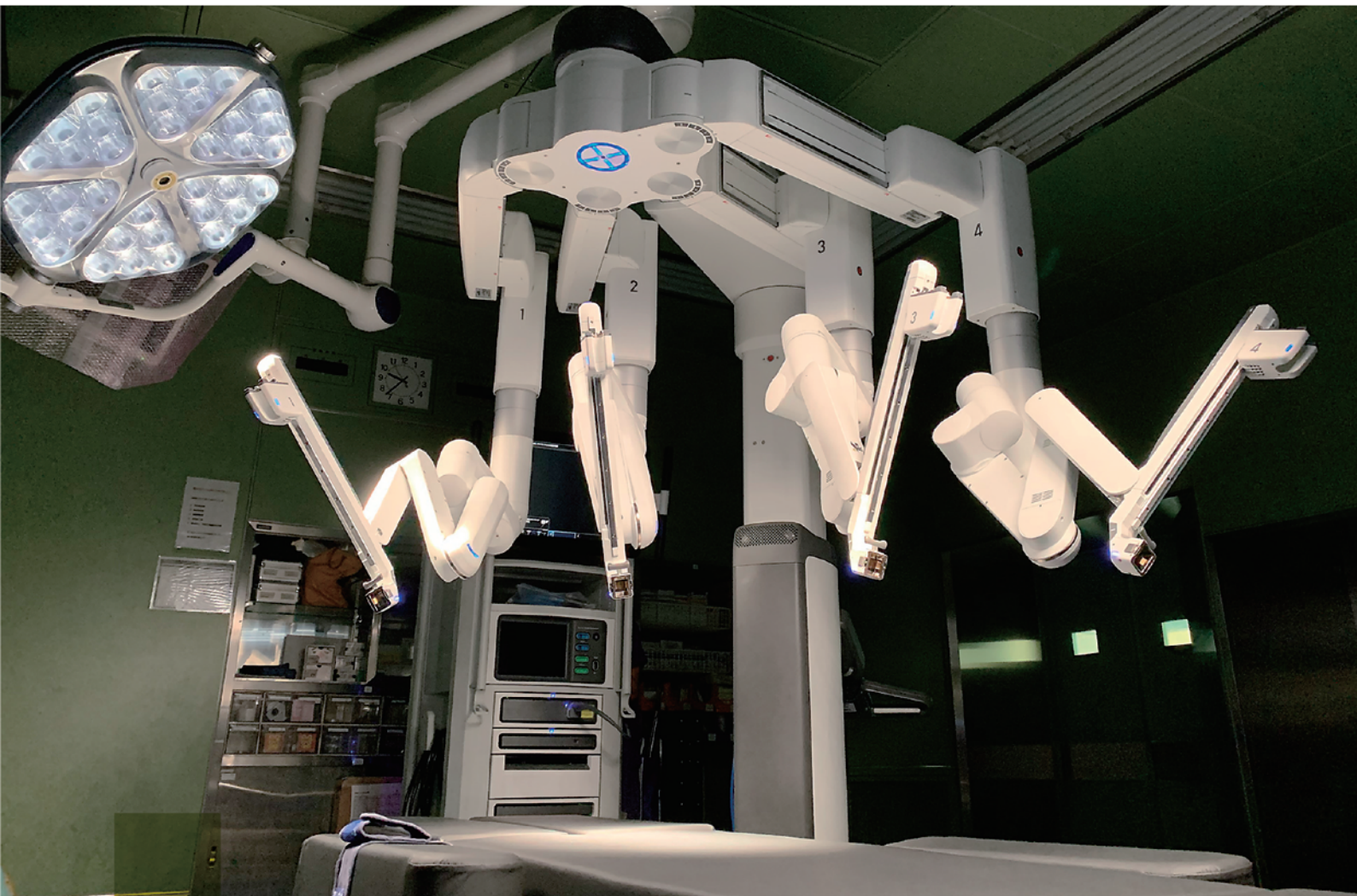


地域と病院を繋ぐ広報誌 Kainan Hospital News

海南NEWS

vol.
83

2024.10.15



さらなる低侵襲手術を目指して手術支援ロボット「da Vinci Xi」導入

Index

- 2 **特集** da Vinci Xi 導入
- 5 外科のご紹介
- 6 使ってみよう！マイナ保険証！
救急患者連携搬送について
- 7 介護の日のイベント「笑大学校」を開催いたします
ドクター紹介
- 8 ミキサー食について
海南健康大学のご案内
職員募集のお知らせ



ホームページはこちら



JA 愛知厚生連
海南病院



da Vinci Xi は3つの機器で構成されています



SURGEON
CONSOLE

サージョンコンソール

術者が座る操縦席です。ダヴィンチの司令塔とも呼ばれ、術者は手足、そして視覚を駆使することで、「ダヴィンチ」のすべての操作を遠隔で行うことができます。



PATIENT
CART

パシエントカート

3本の鉗子と、内視鏡カメラがついた計4本のアームで構成されています。術者が操作するコントローラーからの指示を受けて、患部に挿入されたアームや先端の鉗子が動いて手術を行います。



VISION
CART

ビジョンカート

手術中の画質を最適にする処理装置を搭載しています。また、上部のモニターには手術中の画像が映し出され、手術スタッフ全員で手術の進行状況を共有できます。

特集

da Vinci Xi 導入

平成25年、県内3番目・海部地区に初導入したda Vinci Si（ダヴィンチ）は泌尿器科から始まり、産婦人科、外科へと領域を増やしていき2024年9月末までに約850件の手術を行ってきました。

今後の海南病院の発展・よりよい地域医療の提供を考え、9月末にda Vinci Siの後継機種、da Vinci Xiを導入いたしましたので、ご紹介いたします。da Vinci Xiの最大の改良点は、天吊りの支点から4本のアームが配置され、アームの関節が増え、可動域がSiよりも広がったことです。支点を中心に4本のアームが回転することにより、方向の異なるアプローチで手術が可能になります。また、アームも細くなりアーム同士の干渉が少なくなって、狭い術野でも手術が容易になりました。

手術センター長・泌尿器科代表部長 窪田医師よりメッセージ



『da Vinci Xiの導入』

当院は平成25年にda Vinci Siを導入して以来、12年にわたってロボット支援手術に取り組んでまいりました。その間に、従来の開腹手術は大きく減少しましたが、ロボット支援手術における術後合併症の減少や入院期間の短縮といった利点は明らかで、手術件数は年々増加しています。

このたび、後継機種であるda Vinci Xiを導入しますが、従来のda Vinci Siと比べて操作性や視認性が著しく向上しており、経験の少ない術者であっても質の高い手術を行えるようになることが期待されます。今後も安全に配慮しつつ、患者さんにも医療者にも優しい手術の実現に向けて研鑽を積んでまいります。

da Vinci Xiのメリット

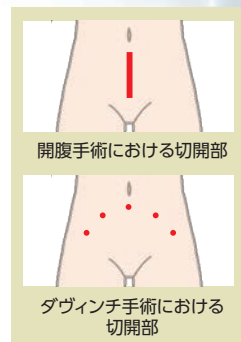
■ 正確な患部の切除

ダヴィンチの4本のロボットアームは人の手首よりも可動域が広く、熟練の医師の手のような操作が可能のため、拡大視野で患部の切除が可能です。さらに術者の手ぶれも補正する機能がついているため、より精密な手術を行うことが可能です。



■ 傷口が小さい

術式によって異なりますが、1～2cmの複数の穴から内視鏡カメラとロボットアームを挿入して手術を行うため、従来の開胸・開腹手術に比べて、傷口が小さく済みます。



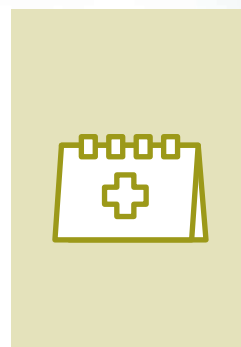
■ 術中の出血が少ない

ロボットによる精緻な操作により、開放手術と比較すると、出血量が抑えられます。



■ 術後の回復が早い

傷口が小さく、出血量も大幅に抑えられるため、体の負担を軽減することが出来、術後の回復が早い傾向にあります。



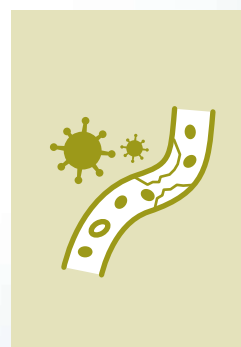
■ 機能の温存が向上

鉗子の正確で精密な動きによって、患部以外の正常な組織や神経を傷つけることが少なく、体の機能の温存効果を高めることが期待できます。



■ 術後合併症のリスクが低い

病変部に的確にアプローチできることに加え創部の感染も少ないため、合併症を抑えられることが期待できます。



対	象
疾	患

▶ 泌尿器科

・ 前立腺がん ・ 膀胱がん
・ 腎がん

▶ 産婦人科

・ 子宮脱 ・ 子宮筋腫
・ 子宮腺筋症 ・ 子宮頸部異形成 など

▶ 外科

・ 直腸がん ・ 胃がん
・ 結腸がん (予定)

ダヴィンチでの手術にご興味のある方は、主治医にご相談ください。

※病状・持病等によりダヴィンチによる手術をお受けいただけない場合があります

外科のご紹介



かつての「外科」は、かなり守備範囲が広く、領域にかかわらず何でも外科が対応する、という状況でしたが、現代では臓器別・専門別に細分化が進み、外科医という存在は何でも屋から専門家に変わりつつあります。当院でも、平成29年から乳腺・内分泌外科が独立した診療科となっています。本日は、外科（消化器・一般外科）のお話をいたします。

当院外科の守備範囲は主に消化器領域です。代表的な疾患は、胆石症・結腸直腸がん・胃がん・膵臓がん・肝臓がんなどの消化器疾患ですが、胆嚢炎や消化管穿孔、外傷などの緊急手術や、一般外科として鼠径ヘルニアの手術も多数行っています。当院だけでは対応の難しい症例は、名古屋大学（外科）と連携して治療に当たっています。手術のみ大学病院で行い、経過観察や補助化学療法を当院で引き続き行うことも可能です。

手術方法にも変遷があり、従来の開腹手術・腹腔鏡下手術に加えて、ロボット支援手術も直腸がんと胃がんを対象に開始しております。当院は泌尿器科にてロボット支援手術を平成25年から導入していましたが、本年9月末には新しいロボットに更新いたしました。新機種のda Vinci Xiでは、操作性や視認性が向上しており、手術合併症を減らし入院日数を短くすることが期待されます。結腸がんの手術にも対応可能となりますので、なお一層、ロボット手術の件数が増えると思われるます。

全国的に外科医は減少傾向にあり、当院でも人員のやりくりに苦労することが増えてきました。ご紹介いただいた患者さんはできる限り早く手術ができるように、麻酔科や手術室と緊密に連携していますので、予定手術で長期間お待たせすることはほとんどありません。ただ、当院外科での全身麻酔手術の約3割は緊急手術となっており、時と場合によってはご依頼をお断りしなければならない事があり、大変申し訳なく思っております。

現在、当院外科の平均入院日数は11日前後となっています。医師の働き方改革も始まり、低侵襲手術の増加、地域連携パスの活用などで、患者さんの負担軽減とともに外科医の業務効率化も進める必要があります。地域医療を守るため、一致団結して治療にあたっていきますので、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



令和6年12月
カードリーダー増設予定！
今より便利に！

使ってみよう！マイナ保険証！

当院では、マイナンバーカードが健康保険証（マイナ保険証）として利用できます。マイナ保険証をご利用いただくことで、他の医療機関で処方された特定健診情報・診療/薬剤情報を、当院の医師が閲覧でき、より多くの情報に基づいた診療を受けることが可能となります（顔認証付きカードリーダーで「閲覧に同意する」を選択した場合のみ）。マイナ保険証の利用をご希望の患者さんは、受診の際にマイナンバーカードをご持参ください。

※マイナンバーカードの健康保険証利用には、申込みが必要です。事前にご自身のスマートフォンで申し込んだか、診療当日でも病院に設置している顔認証付きカードリーダーからお手続きいただけます。

※各種医療証【特定医療費（指定難病）受給者証、市区町村が発行する乳幼児医療証等】については、顔認証付きカードリーダーでの認証ができません。従来通り窓口にてご提示をお願いいたします。

顔認証付きカードリーダーの設置場所

- 診療棟1階 中央受付
- 診療棟1階 文書・時間外受付
- 診療棟1階 紹介予約受付
- 診療棟A・B・H・J受付 ※令和6年12月頃設置予定

カンタン受付！ カードリーダーの読み取り方法

カードリーダーにマイナンバーカードを置いてください



救急患者連携搬送について

「救急患者連携搬送」とは、救急搬送された患者さんのうち、初期診療を提供し、軽症・中等症と診断された方について、海南病院と連携する地域の病院で対応可能と判断された場合に、連携病院へ転院搬送することをいいます。

この背景として、高齢者の人口増加に伴い、高齢者の救急搬送が増加しており、中でも軽症・中等症の患者さんが増加している現状があります。

救急患者連携搬送が適切に行われることで、緊急手術・処置等を行う必要がある重症な患者さんを、空床がないなどの理由で受け入れができないという事態を防ぐことができます。

海南病院では救急患者連携搬送をスムーズに行うことができるように、地域の連携病院との調整を進めております。当院の救急患者連携搬送についてご理解のほど、よろしくお願いいたします。



笑う介護に福来たる！介護の日のイベント

笑大学校も開催いたします

当院では、10年以上前から「介護の日のイベント」として、寸劇などを行っております。今年コロナ禍を経て、5年ぶりに皆さんに直接お会いできる機会を設けました！公演会では皆さんとサンバの音楽に合わせて踊り明かしたいと思います♪ぜひ、ご家族やご友人と一緒にお願いします。



公演会

日時 令和6年11月10日(日)
13:30～ たすけっと劇団公演
14:40～ 弥富市地域包括支援
センターシンポジウム

場所 海南病院
教育研修棟3階 講堂

パネル展示

ヘルパーやデイサービス、訪問看護・訪問リハビリなどを利用した自宅での生活をパネルを通してご紹介します。

期間 令和6年11月6日(水)～
11月20日(水)

場所 弥富市役所1階 交流コーナー

「笑大学校」に対する取り組みがあいち介護サービス大賞に入賞しました

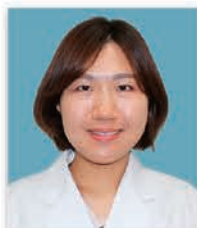
当院のヘルパーステーションたすけっとが発表した「**住み慣れた地域で最期まで過ごせる街を作る「笑大学校」**」が第8回あいち介護サービス大賞に入賞し、7月26日入賞事業所による愛知県知事表敬訪問を行いました。「あいち介護サービス大賞」は、介護サービスの向上に関して特徴的・先進的な取り組みをしている介護サービス事業所が受賞する表彰制度です。



ヘルパーステーションたすけっと 東さん

ドクター紹介

Introduction of new doctors

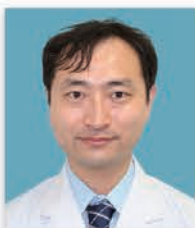


外科

えん どう
遠藤 美代

8月採用

- 前歴 岡崎市市民病院
- 趣味 旅行、サイクリング○○イチ、国際交流
- 抱負 8月より外科に赴任しました。地域の皆さまに貢献できるよう精一杯頑張ります。中国語が喋れるのでお困りの際には是非ご相談ください。



外科

はやし しょう ご
林 正吾

10月採用

- 前歴 名古屋大学医学部附属病院
- 趣味 自転車修理、折り紙、フルート演奏
- 抱負 外科スタッフの一員として、皆さまのお役に立てよう精進させていただきます。よろしく願いいたします。



産婦人科

かわい まさひろ
川合 政輝

10月採用

- 前歴 名古屋市立大学病院
- 趣味 ドライブ、ファッション、映画
- 抱負 大学病院で培った経験と技術を日々の診療に活かせるよう努力していきます。よろしく願いいたします。

ミキサー食について



私達は、「高齢者や要介護者にとって食事摂取量が不足する事が、どれほど健康に悪影響かを知っていただく風土作り」が、地域医療を担ううえで大切なことだと考えています。

病院や施設などで栄養・時間・摂取量など、細かく計算された食事を摂取できていても自宅では管理が困難であり、低栄養状態に陥りやすいことが問題点でした。在宅介護を受ける高齢者の約6割は低栄養状態であるとの調査結果もあり、低栄養が引き起こす病気の罹患や回復遅延、さらに運動性や認知機能低下などさまざまな影響を及ぼす原因となっています。

そこで今回、栄養管理室において新たに入院患者さんと同じ食事を自宅でも手軽に食べられるミキサー食を開発しました。ミキサーをかけやすいように加える水分を極限まで抑えて、食材本来が持つ水分量をコントロールし、栄養バランスを調整した見た目も色鮮やかで、五感で楽しんでいただけるミキサー食が完成しました。

完成した商品は、冷凍状態で1年半の賞味期限を持つことから、災害時の備蓄用としての役割を持ち、年初めに発生した能登半島地震においても、共同開発した株式会社グルメストーリーより、石川県栄養士会を通じて5,000食を無償提供していただきました。現地から『常食は支援物資として全国から届くのですが、形態食までは支援がなく大変困っていました。被災者にすぐお届けします』と感謝を伝えられました。

完成した商品は、当院内コンビニ及び株式会社グルメストーリーのホームページから購入可能となっています。



『海南健康大学』のご案内

海南健康大学はどなたでも自由に受講できます。
参加費無料・予約不要ですので、お気軽にご参加ください。

開講予定 場所:教育研修棟3階 講堂1 2024年度

テーマ:認知症予防体操について

日時:令和6年11月20日(水)

14:00~15:00

講師:リハビリテーション室 碓田 真吾

◆体操をしますので動きやすい服装でお越しください。
◆見学のみの参加も可能です。

テーマ:高血圧の予防と治療

日時:令和6年12月18日(水) 14:00~15:00

講師:循環器内科代表部長 三浦 学

テーマ:脳卒中について

日時:令和7年1月15日(水) 14:00~15:00

講師:脳神経外科代表部長 岡田 健

職員募集のお知らせ

- 看護師 ●助産師 ●看護補助
- ヘルパー(パート)
- ケアマネジャー(パート)
- 事務員(準職員)
- 歯科衛生士(準職員・パート)



詳細は当院ホームページをご覧ください。
不明な点は、総務課までお気軽にお問い合わせください。



看護部申込
QRコードはこちら



看護部以外申込
QRコードはこちら

愛知県より紹介受診重点医療機関に指定されています

紹介受診重点医療機関は、かかりつけ医からの紹介状を持って受診いただくことに重点をおいているため、初診の方には紹介状の持参をお願いいたします。最新の外来担当医表は右記QRコードよりご覧ください。



▲外来担当医表

理念

私たちは医の倫理をしっかりと見据え、質の高い、安全で安心な医療提供をととして、地域を守り、地域から信頼される病院を築きます